

広報 ごじょうめ

発行所 秋田県五城目町役場 編集 秘書課
電話(018876)代 2100番
印刷所 湖東印刷所
電話(018876) 2430番
一部 5円 郵便番号 018-17
毎月 1日・15日発行

楽しくさわやか運動会

— ほしい老人の健康を守る施設 —



しっかりとにぎる手と手、気になるチヨウチンの火

(広報紙中にある写真を欲しい方には
おあげします)

13種目に汗を流す

7月13日雀館公園で、五城目町老人クラブ連合会主催による運動会が行われた。12日の夕方激しい雷雨に見舞われその開催が心配されたが、明るく日はうすぐもりで586人の選手たちには絶好の運動会日和となった。

当日のプログラムはタバコリレーから13種目あった。「関所破り」はジャンケン対抗で、敗けると椅子にすわっている相手をグルリとひとまわり、あるおじいちゃんには目がまわるほど続けられた。各チームの応援者も自分のチームへの応援をさておき、「じっちゃががんばれ、がんばれ」、10何回目かによく勝ったときは、思わず会場から拍手が贈られる。みなさん思いやりがあるんだな、お互いに楽しむ方法も身についてきたなという実感がわく。

「お迎えはチヨウチンで」目かくしをしたおじいちゃんの手を引きチヨウチンの火を消さないよう走るおばあちゃん。そろそろ型、チヨウチンの火などかまわない馬力型、かと思うと、目かくしのおじいちゃんが、おばあちゃんより速い暗やみ疾風型など、何ともほほえましくもさわやかな競技がつぎつぎと展開された。

秋田県も全国平均に近づく

7月1日厚生省で発表した平均寿命が、男は72・69歳で世界一のスウェーデンを上回り、女も77・95歳ではほぼ同国と肩をならべ、わが国が世界一の長寿国になったことが明らかとなった。

秋田県の場合、男71・37歳、女77・78歳で、ようやく全国平均に近づいた。ここ数年間の伸び率が全国の伸び率を大きく上回っているときくが、これは、女子の乳児死亡率が50年から23・9%も減少したのと、県民病といわれた脳血管疾患死亡が9・3%減ったのが主な原因だといわれる。

ほしい老人専用の医療施設

豊かな老後生活を送るには、心と身の健康を保つことが欠くことのできない条件である。平均寿命が伸びても病気から上れないでは苦しまの時間が増すばかりである。このたびのような運動する機会をとらえ、体を動かすこともよし、見て楽しむのもまたよい。お互いにスクラムを組んで自らの健康を守るには最もよい方法だろう。

しかし、有病率が高く機能障害が何時襲ってくるかわからない人々のために、老人の健康を守るために専用医療施設の早急な対策が必要なのではないか。人みな老いに向って進み続けているから。

町税は納期内に納めましょう
昭和五十三年度

国民健康保険税 第一期の納期限は 七月三十一日です

国民健康保険事業の費用は、保険税と国や県、町の補助金などによってまかなわれています。

保険税は、その年の医療費（被保険者が医療機関にかかることにより町が負担する費用）の見込み額をもとにして課税する総額を定め、これを所得割額、資産割額、被保険者均等割額、世帯平等割額の四つの要素にあん分して賦課されます。

●保険税の算出は
つぎの(イ)～(ハ)より算出した合計額が五十三年度に納める税額になります。

(イ)所得割額
(前年の総所得金額－基礎控除)
× 一〇〇分の七・二

(ロ)資産割額
(固定資産税のうち土地、家屋)
× 一〇〇分の三・一

(ハ)被保険者均等割額
被保険者一人当り 五千九百円

(ニ)世帯平等割額
一世帯当り 一万二千元

●税額の算出基礎などについては納税通知書に記載してありますからたしかめてください。
(十九万円をこえるときは十九万円のうちきりになります)

●地方税法にもとづいてつぎのように、均等割額、平等割額が減

額されます。

●減額される世帯は
(イ)被保険者の所得の合計額が二〇万円以下の世帯

(ロ)所得が二〇万円をこえ世帯主を除く被保険者一人増すごとに十六万円を加えた額以下の世帯

●減額される金額は
(イ)の世帯
均等割額一人につき三、五四〇円
平等割額七、二〇〇円

(ロ)の世帯
均等割額一人につき二、三六〇円
平等割額 四、八〇〇円

※毎年二・三月に行われる住民税の申告をされない方は、このような減税措置が受けられないこととなります。所得の有無にかかわらず国保加入者は必ず申告するようにしてください。

●療養の給付
病気のやけがをしたとき、国保による診療を取り扱っている医院や病院の窓口へ保険証を提示すると必要な治療を受けることができます。

●診療が終了したら治療代の一部をお医者さんの窓口で支払うことになっていきます。これを一部負担金といっています。一部負担金の割

合は三割です。七割は国保で負担します。

●高額療養費の支給
同じ月に、同じお医者さんで治療を受けた代金が三万九千円をこえた分を高額療養費として支給されます。(入院、通院別に計算)

●三歳は入院のみ無料ですが、七割の国保負担分、高額療養費は一般の被保険者と同じく国保会計より支出されています。

●助産費の支給
被保険者が出産したときは、一児につき六万円が支給されます。(妊娠四か月以上であれば、流産死産でも支給されます。)

●葬祭費の支給
被保険者が亡くなったときは、その葬祭を行ったものに三万円支給されます。

●助産費、葬祭費、高額療養費の申請は、保健衛生課国保係へ。

夏の防犯運動

七月二十一日～八月二十日

うっとうしい梅雨もあがり太陽の輝く夏がやってきました。例年この時期は涼を求めて海や山に行ったり、お盆行事などで外出したり、外泊をする機会が多くなります。そこをねらって多くなるのが空巣ねらいや痴漢、水の事故などです。次の事に注意し、これらの事件や事故を未然に防止して明るい町住みよい町をつくりましょう。

◇運動の重点◇

一、侵入盗犯と性犯罪予防

①夜間はもちろん昼間でも外出時は完全にカギをかけましょう。

②ちよつの外出でも隣家に声をかけるようにしましょう。

③夜間無人となる会社、事業所、金融機関では、保安体制を完全にいたしましょう。

④極端に派手な服装はさけるとともに、暗い夜道の一人歩きはやめましょう。

⑤しつかり戸締りをしてから休むとともに、訪問者には、身分を確かめてから戸を開けるようにしましょう。

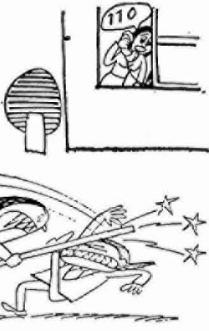
⑥防犯灯(街路灯)の総点検を町内会等で実施し、故障の箇所のないようにしましょう。

二、少年非行の防止と子供の事故防止

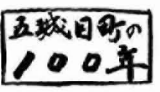
①夏休みに入ると非行グループによる暴走、シンナー遊び、飲酒喫煙、夜遊びなどが多くなります。これらの行為を見たり、聞いたりしたらすぐ警察に連絡しましょう。

②園児や、小学生などの遊び場となりやすい木材置場、砂取場等の危険な場所には立入らないようにみんなで注意しましょう。

三、水難事故の防止
①夏は幼児、小中学生の水による事故が多発します。河川や沼などは水泳を絶対させないようみんなで注意しましょう。



暴力を見たら
恐れずすぐに一〇番



町のキツネ ① 小野

昔はこの村にも、ひとかどのキツネがいたものである。八郎湯の向う側の旧私戸村や旧湯西村、現在の若美町にも、それぞれの地域に有名なキツネがいた。

万たい坂の万太やぎのみの専松横沢の よねこ三本松の さんこ楢沢の なつこ

などというのがそれで、面白い伝説がつたえられている。こうした話も、キツネは人をだますといわれているからで、人をだます技術がすぐれているのは、キツネが上かムジナが上かというくらいであった。

五城目にも有名なキツネがいた。はなれ森の はなこ

俗に、「新間のキツネ」と呼んでいた。はなれ森というのは、旧上井河村(井川町)新間にあったが彼女の活動範囲は岩野の付近までで、「三本坂」という現在の野鳥の森に入る辺りの真崎堰の分水路が三本並行して流れるところが夜道を歩く人にとっては、もともと危険な場所とされていた。三本坂は、夏のホタル狩りの名所でもあったが、キツネが出るというので子どもたちにとっては、恐怖の地名でもあった。はなこは、時として白昼堂々、道路を横切ること

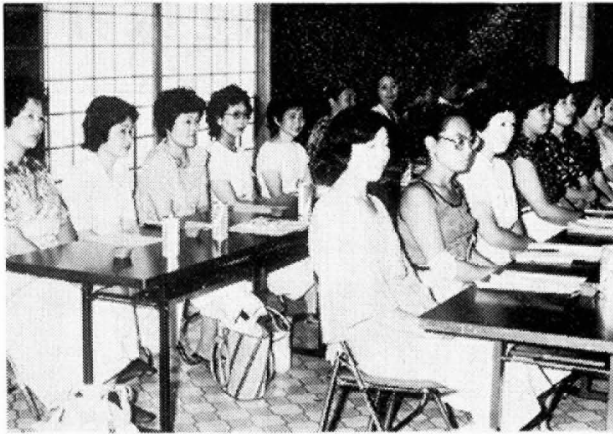
もあったという。

雀館のしんこ
彼女の行動圏は、岩野付近で、はなこの行動圏と接していた。主

お年玉賞品の引き換えは
七月十九日までです

お年玉賞品の引き換えは、もうお済みでしょうか。七月十九日まで引き換えをしなければ、せっかく当せんしていても、ムダになります。もう一度お確かめください。

交通安全母の会 秋田市と交流



秋田市交通安全母の会のみなさん

七月十一日午前十時三十分から町民センターで秋田市(四十名)と五城目町(三十名)の交通安全母の会の交流会が開かれた。はじめに斉藤会長のあいさつと加賀谷町長、成田警察署長の歓迎のことばがあり、秋田市交通安全母の会連絡協議会長が、交流会をもつまでの経緯について説明があった。

本町の母の会が二十人で発足してから、現在までの歩みを説明、それに対して秋田市側が質問するというケースですすめられた。五城目町の場合、組織を一本化したことで非常に活動内容も充実し、母の会の役割を認識してくれる人も次第に大きな輪になっている。しかし、いつも影になってつきまとうのは財政的な根拠のよさである。町の補助金も年々増額

した力を示し、採点にあたった教官も驚くほどの優秀な運転であった。成績は次のとおり。

・団体の部

一位 一一九一点 昭和支部
二位 一〇五二点 大瀧支部
三位 一〇〇七点 五城目支部

・普通自動車男子の部

一位 二〇二点 館岡 晃 五城目
二位 一八九点 佐藤 聡 八郎湯
三位 一八三点 館岡久雄 昭和

・普通自動車女子の部

一位 一九七点 伊藤 祝 飯田川
二位 一七八点 菅原和加子 昭和
三位 一五八点 渡部都子 八郎湯

・自動二輪の部

一位 九三三点 南都 義美 昭和
二位 八七点 伊藤 優 五城目
三位 八二点 渡部 昭彦 五城目

第2回 青少年運転者競技会 普通自動車の部 館岡晃さん(下高崎)優勝

七月九日午前九時から、八郎湯町真坂の太平自動車学校で、五城目地区安全協会と五城目警察署主催による第二回青少年運転者競技会が行われた。

これは五城目署管内に在住する青少年(二十五歳以下)の運転マナー、運転技術、安全意識の向上をねらいとするものである。五城目署管内の六町村から、一町村あたり普通自動車の部へ男子五名、女子二名、自動二輪の部へ三名の割合で、合計六十名の青年男女が参加した。

競技は、普通自動車の場合には

自動車学校内のコースだけでなく実際に路上も利用して行い、自動車学校の教官と警察官が採点にあたった。採点方法はコース運転二百点、路上運転百点の採点による減点法で行われた。選手たちは、日常車を運転しており、運転には自信のある人たちがばかりであった。しかし、競技となるとむずかし

く、とくにコースの運転の最高点は、二百点満点の百六十六点であった。なかには、持点が零になる人もいた。普通自動車男子の部に優勝した本町下高崎の館岡晃さんは、コース、路上ともに安定

した力を示し、採点にあたった教官も驚くほどの優秀な運転であった。成績は次のとおり。

・団体の部

一位 一一九一点 昭和支部
二位 一〇五二点 大瀧支部
三位 一〇〇七点 五城目支部

・普通自動車男子の部

一位 二〇二点 館岡 晃 五城目
二位 一八九点 佐藤 聡 八郎湯
三位 一八三点 館岡久雄 昭和

・普通自動車女子の部

一位 一九七点 伊藤 祝 飯田川
二位 一七八点 菅原和加子 昭和
三位 一五八点 渡部都子 八郎湯

・自動二輪の部

一位 九三三点 南都 義美 昭和
二位 八七点 伊藤 優 五城目
三位 八二点 渡部 昭彦 五城目

体験を大切に 古里づくり運動展開

親と子どもが手を携えて花と緑の古里をつくらうとする、杉沢地区古里づくり運動を、ことしも続けようとしている。

去る六月十八日(日曜)朝八時から、公共施設——われらの杉沢小中学校を花と緑で豊かにしよう、校舎のまわりの花だんに二百株ほどの草花の苗を植えた。

また、父親と男子生徒は草に埋まった庭園の草刈りをして、先輩の植えた庭園の手入れをした。父親たちは、わが子に草の刈り方や鎌のとき方を教えた。母親は可愛い手をした幼い子供たちに、

たっぶり毛根のついた苗を、一つ一つの穴に植える手ほどきをしていった。植えられた草花は、これから子供たちの手で水をやり、草を取ったりして手入れしていく。そうだが、庭木の剪定は春先きに一度やったが、樹種によってはこれからというところもある。

作業を終えてから親子が一緒に体育館に参集し、講師の伊藤宗三先生(杉沢小学校校長)から、「体験の尊さ」と題した講話を聞いた。伊藤先生は、

「人間は成長する過程でいろいろな体験をしなければならぬ。ところが今日の青少年は、児童期や青少年期に大事な体験をおとしたままに伸びていくものが多い。だからおとなになって人間形成の面でゆがみができ、いろいろな問題をおこしている。

また近ごろ地域住民の連帯意識が欠落していると問題になっている。これを回復するには、今日のような古里づくり運動をつみかさね、地域連帯の輪を広げるようにしなければならぬ。子供たちの作業によって得た感動を大切にしながら、古い学校であるがみんなが守るようにしよう。これが古里を大事にする心に結びつくのである。」と力説された。

古里づくり運動の世話人の佐々木さんは、「人間はひとりでは存在することはできないのです。共に助け、助けられながら生活していくものです。古里づくり運動に参加するようにしてから、共有の意識がはつきり持てるようになり

社会を明るくする運動 7月1日～7月31日

地域社会が一体となって

家庭、学校、地域とそれぞれの立場で社会連帯の意識を深め青少年の非行を未然に防ぎ明るい社会をつくる運動です。

青少年の非行がふえています。県内の全刑法犯の32%が青少年の犯罪です。特に夜の外出、外泊は非行につながる 第一歩……

お母さん方へ

「うちの子にかぎって」は危険です。家庭でよく話し合い、正しい愛情と正しい理解によって明るい家庭づくり、健全な子どもを育てましょう。

青少年の非行はひとごとではない。あなたもどうぞ協力ください。



このままだと、電力は4年、水は7年後にピンチ

限りある資源を大切に

水は天から時代に終止符

— 全国的な水不足を予測 —

水不足、電力不足が年々深刻化していることはみなさんもよくご存じのとおりである。

昭和六十年には、全国で年間二十億トンが不足すると予測されており、電力も四年後には深刻な事態がやってくる。八月は予想されている。八月は例年、他の月とくらべて水や電力の消費量が急激に増える時期である。

水に対する理解と認識を高めるために、昨年から八月一日を「水の日」、それから一週間を「水の週間」にしている。この機会に密接なかわりあいのある水について考えてみましょう。

雨量は世界一

アットという間に海へ

私たちは、水のもっているさまざまな性質を利用し、その恩恵を受けて生活している。日常生活の中で水のない炊事や洗たくを考えると、水はなくてはならない。稲や野菜作りに工業製品を生産するためにもいろいろな面で水は重要な役割を果している。この暮らしの中で使う水は、ほとんどの量を雨水や雪どけ水に頼っている現状である。

わが国の降水量(雨と雪の量)をみると、年間平均が約千八百ミリで世界の平均九百七十ミリのおよそ一、八五倍にもなり、有数の雨が多い地帯といえる。

ところが年間総降水量六千七百億トン(人口比で計算すると、一人平均約六千トン)となり、世界の平均三万四千トンに比べると五分の一以下になってしまふ。

その上わが国の河川は延長が短く、傾斜が急で水をためるのむずかし、世界の河川と比べると河川数の数値が極端に高くなっている。従って降った雨は、短時間に海へ流れ出てしまい、季節によって、その年によって流れる量の増減が甚だしく、平均流量を保てないため水利用の上からは非常に利用しにくい河川になっている。



このように河川水は水の需要に

大きい河川水への依存

このように河川水は水の需要に

関係なく流れているため、昭和四十八年の渇水時には、河川の水に全然余裕がなく、水が豊富であるといわれた秋田県でも断水や給水制限に追いこまれ、水田が全農的な規模で干害を受けるなど、苦しい経験をしたことは記憶に新しいところである。

今後とも水の需要は、人口や世帯数の増加、下水道の整備、生産活動の進展等にもともないます。増加するが、その水源は地下水の供給能力には限度があるため、大半は河川水に依存しなければならぬ。

秋田県では、昭和六十年までに現在の年間使用量の一〇%増にあたる、約四、三億トンの水需要が増大するものと想定されている。

水資源の確保に毎年一兆円の投資

七月十一日閣議で了承された「五十三年度国土建設の現況」いわゆる建設白書の中で六十五年には全国的な規模で水不足が予測され、中でも青森県など十一地域は特に水の需給のひっ迫が予想されている。

わが国は毎年、ほぼ一兆円の割合で水資源の開発や関連施設への投資をしている。

水資源とは、ダムや河口堰(せき)湖沼開発など新しく水を生み出す水源施設のことである。

また、関連施設というものは、水を送りどけるための取水堰や水路のことをいう。

水は天から時代に終りを告げる

ところで、水資源開発の中心となるダムなど貯水池の建設には、地元住民の同意を得なければならぬ反面、地元経済的な見返りが少ないなど多くの難問が横たわっ

ており、たとえ同意を得ても、ひとつの貯水池を完成させるには十年近い歳月が必要である。

現在は新しい水資源の開発が非常にむずかしい時代になっているわけ、いつでも、どこでも好きなだけ水を使ってきたが、これからは私たち一人一人が、水の効率的な利用と節約を、真剣に考えなければならぬ時期にきているのではないだろうか。

水を大切に 使いましょう

— 流しっぱなしはムダが大きい — 私たちのくらしの中で、ちょっと注意するだけで、水をずいぶん節約することができる。

△顔を洗うとき▽

あなたの家で、水を出しっぱなしにして歯をみがいている人はいませんか。これだと一分間で十三リットルの水をムダに流していることになる。一か月で、一般家庭用の浴槽二杯分にもなってしまう。

あぶない ブロックべいは 届出を

被害大きい ライメン・ピロティの崩壊

六月十二日の宮城県沖地震による建物災害については、ただいま建設省建築研究所などが、被害の状況ならびに原因を現地において調査中であるが、昭和四十三年の十勝沖地震でも被害の大きかった

三分間だと、一か月で浴槽六杯分四人家族だと、実に二十四杯分になる。

△食器を洗うとき▽

一回に五分間、朝晩と三回水を流しっぱなしで食器を洗ったとしますと、オケ洗いにくらべて百九十五リットル、一か月で浴槽三十杯分の水を使うことになる。

この町に住んでいるNさんというおばあさんは、朝起きると、まず太陽に向ってパンパンとかしわ手を打ち、元気に一日のスタートできることを感謝する。

それから、ひしゃくいっぱい水をとり、それで顔と歯を見事に洗ってしまう。

Nさんいわく「水のない生活を何回も体験しているが、みなさんの想像がとどかない苦しみなものである。水のむだ使いはもったいないと思っているのが、何時の間にか習慣になってしまつてね」と語ってくれた。

蛇口をひねれば、水は何時でもでてくるものと決めている私たちの生き方に、良い反省材料となるようだ。

であつた。

建築基準法の施行令に定める技術基準を無視した手抜き工事が、大半を占める模様で違反の内容はおおむねつぎのとおりである。

施行令第六十二条の八に触れる事項(補強コンクリートブロックべい)

◆基礎

・基礎のないもの
・基礎の根入れが不十分なもの
・フーチングの構造が不十分なもの

◆壁

・控壁のないもの
・控壁の構造(鉄筋、基礎等)が不備

◆鉄筋

・鉄筋が縦横八十センチ間かくで配置されていないもの
・鉄筋がはなはだしくさびているもの
・鉄筋の両端にフックがないもの
・鉄筋の基礎に対する定着が不十分なもの

◆コンクリート

・コンクリートの品質が悪いもの
・空洞充てんコンクリートが不十分なもの

以上のような内容が指摘されている。

先頃県土木部から五城目町内ブロックべいの立入検査にきているが、ブルドーザーや大型トラックが通るだけでゆれ動くブロックべいもあり、後日調査結果の発表があると思うが法に抵触するものも多

多かった ブロックべいの人身事故

とりわけ、人身事故の多かったブロックべいについては、軟弱地盤に災害が多く発生し、また南北軸方向のゆれが激しかったため東西に長いブロックべいが倒れたりこわれたりする例が目立った地震であった。

東北親善川柳大会

五城目勢大活躍入賞九名

全国大会の観

も音楽で心身のくつろぎをとる。

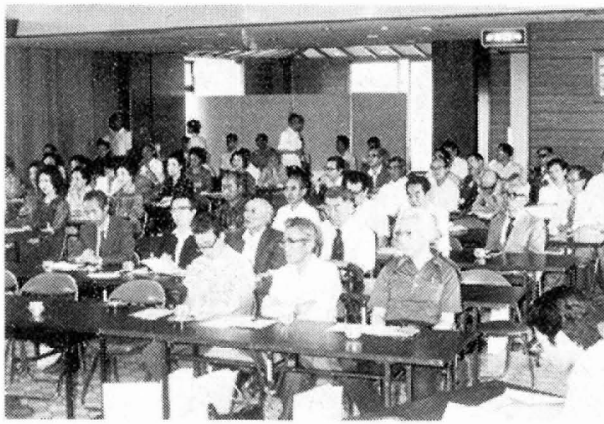
町長銀雨氏をうらやましがる

七月九日町民センターで、すずむし吟社(主宰渡辺銀雨)主催で東北親善川柳大会が開かれた。

参加者は百余名を数え、北海道から四国までの投句者を合すると一七七名に達し、東北大会というよりも全国大会の観があった。

午前十時の開会と同時に、いきなり席題「姿」「五」の作句に取り組んだ。各種大会の導入と趣を異にしているのが、門外漢にとっては異様にみえた。

頭を使つての競い合いだけに、柳人たちは三三五五思ひ思いの場所に陣取つて十一時三十分まで作句に専念。お昼休みは山内の子ど



東北の各地から一堂に集まった川柳人たち

緊張の二時間
さていよいよ精魂をこめた作品の発表である。席、宿題の順で発表。「五」の席題で高橋高助(選者)が入選作を読みあげる。「五線譜に愛がこぼれる母の詩」天として選ばれ復誦される。三番ミチ、自分で発言する。

天にのぼるようなこふんが感じられる。参加者の声ならぬ声、いってみればせん望の声でオーと

- その五、町民センターに泊した人も三十名近いときいたが、非常に好評であったとか。町のよいPRになった。世に口コミほど恐いものはない。うわさがそれである。東北全域にいうわさが流れてくれると思うが、とすれば、町の補助金少し安かったのかな。おわりに、町の柳人たちは新人ベテランともよく頑張った。
- このあとも、お互いをよきライバルとして町中へ知的なさわやかさをおくってほしい。
- 当日の総合成績はつぎのとおり。
- | | |
|-----|------------|
| 一位 | 村山 夕帆(秋田) |
| 二位 | 猿田 寒坊(五城目) |
| 三位 | 小松 梢風(山形) |
| 四位 | 坂野 冬眠(山形) |
| 五位 | 大島 洋(仙台) |
| 六位 | 東海林 一有(六郷) |
| 七位 | 越後 一蝶(五城目) |
| 八位 | 高橋放浪児(北上) |
| 九位 | 金野 一城(五城目) |
| 十位 | 望月三子(山形) |
| 十一位 | 福島 ミチ(五城目) |
| 十二位 | 山田みつる(秋田) |
| 十三位 | 荒川祥一郎(五城目) |
| 十四位 | 鍋谷 福枝(五城目) |

昭辰会館完成

長年の願ひようやくはたす

かねて建設中であつた昭辰会館の落成祝賀会が、七月十九日午後四時三十分から行われた。

この会館は、昭辰児童公園沿の土地に建設された建坪四六・二平方分の、こじんまりとした粋な建物であつた。そして何よりの誇り



会館の完成を喜ぶ昭辰町内会のみなさん

は、使用している内材がすべて本ものであることであつた。当日三十度を越す暑さであつたが、おらが会館の落成式であつてお父さん、お母さんとも早々と集まつてきた。

伊藤一実町内会長は「町内の集会所は私たちの長い間の念願であつた。今まで各家々をまわつての集会であつたが、この会館の完成でこれ

も解決され、これから町内の人々がこの場所を利用すること

で、ますます強いきずなで結ばれていくことを願っている」と語ってくれた。

この建設費は町の負担も相当額を占めているが町内の寄付金も三十五万円を筆頭に、数多くの人々の善意でまかなわれていた。それだけに集まつた人々の顔には、会館に対する誇りと、いとしさと、ある種の満足感がよくあらわれていた。

十五位小林泉里、三十位まで五城目勢が九人も入る。残念だったのは、同点で二位に甘んじた猿田寒坊である。思わず天を仰いだことだろう。

町内の名所や施設を紹介

八月十六日

町では、ふるさとを離れている本町出身の人たちを対象に、八月

十六日(水)福祉バスによる二回目の「ふるさとめぐり」を計画しています。これは帰省中の本町出身者に、町内の名所や施設などを紹介し、ふるさとへのよさを認めてもらおうとするものです。

見学コースの中には、自然保護時代のシンボルともいえる野鳥の森や、歴史的に重要な意義を持つ石崎遺跡、新観光秋田三十景六位の森山公園も含まれています。

お手数でもご両親、あるいは親せきの方、知りあいの方は直接帰省予定の方と連絡をとり、参加するようにすすめてください。

期日 八月十六日(水)

時間 午前九時集合九時半出発

集合場所 町民センター前

申込み先 五城目町公民館

申込み期限 八月十二日まで

募集人員 五十名(先着順)

参加料 大人 男 一五〇〇円

小人(高校生まで) 一〇〇〇円

(終了後の懇親会費として)

コース 町民センター→広域林道

→恋地国設スキー場→杉沢地区

生活改善センター→杉沢発電所

→入通林道→高千穂公園→郡

境割山峠→富津内地区コミュニティ

センター→野鳥の森→石崎

遺跡→大川小学校新校舎→五城

目高等学校新校舎→五城目小学

校→森山公園→広域体育館

※参加申込みの場合、氏名、住所

性別、年齢、出身町内、部落等

をお知らせください。小雨の場合

は実施、昼食は主催者側で用意

します。

第22回 五連青体育祭

木村選手(女200) 大会新



木村恭子さん

七月九日午前九時半から、五城目第一中学校グラウンドを主会場にして、第二十二回五城目町連合青年会体育祭第三十二回秋田県青年体育祭予選会が行われた。三十度以上の炎天下のもとで、町内七地区から選ばれた若人が各

競技に熱戦をくり広げた。総合では、女子の活躍が目立った大川青年会が、三年連続優勝をなした。種目別では、大川の木村恭子選手が二〇〇メートル決勝で三十一秒七の大会新記録をマークした。県大会での活躍が期待される。種目別の成績は次のとおり。

- ・一〇〇メートル決勝
一位 石井 徹(富津内) 26秒3
二位 島山 光春(森山) 27秒0
三位 松橋 紀人(内川) 27秒2
- ・二〇〇メートル決勝
一位 藤田 志(五城目) 59秒9
二位 小森 正道(五城目) 1分0秒3
三位 猿田 勝英(内川) 1分0秒6
- ・三〇〇メートル決勝
一位 伊藤 喜啓(富津内) 2分27秒5
二位 佐藤 智(大川) 2分36秒0
三位 石井 光彦(馬場目) 2分36秒0
- ・一、五〇〇メートル決勝
一位 磯田 盛(五城目) 4分31秒6
二位 石井 五兵衛(馬場目) 4分41秒1
三位 笹川 兼清(大川) 4分54秒8
- ・五〇〇メートル決勝
一位 石井 五兵衛(馬場目) 17分33秒4
二位 磯田 盛(五城目) 17分49秒6
三位 伊藤 清春(五城目) 20分32秒2
- ・八〇〇メートルリレー決勝
一位 富津内 1分48秒1
二位 大川 1分56秒0
三位 五城目 1分58秒2
- ・スエーデンリレー決勝
一位 富津内 2分21秒7
二位 五城目 2分24秒8
三位 馬場目 2分30秒0
- ・三種競技
一位 佐藤 政光(馬場目)
二位 佐藤 政孝(大川)
三位 小玉 静雄(大川)
- ・走高跳
一位 松橋 政英(内川) 1m63
二位 石井 勝義(内川) 1m60
三位 金子 秀雄(大川) 1m57
越高 勝美(馬場目) 1m57
- ・走中跳
一位 原田 芳博(富津内) 6m15
二位 本間 敬悦(馬場目) 5m35
三位 千田 賢悦(森山) 5m30
- ・三段跳
一位 石井 徹(富津内) 11m45
二位 島山 光春(森山) 10m84
三位 佐藤 政孝(大川) 10m19
- ・砲丸投
一位 椎名 和徳(富津内) 10m32
二位 小玉 勇夫(大川) 10m6
三位 松橋 政英(内川) 10m3
- ◆女子
一〇〇メートル決勝
一位 小森 紀子(大川) 16秒8
二位 松橋 優子(内川) 16秒8
三位 畑沢 カノ子(内川) 17秒0
- ・二〇〇メートル決勝
一位 木村 恭子(大川) 31秒7
二位 藤田 真樹子(五城目) 32秒2
三位 石井 請子(内川) 32秒4
- ・四〇〇メートルリレー決勝
一位 大川 1分5秒6
二位 内川 1分7秒2
三位 富津内 1分13秒0
- ・三種競技
一位 笹川 いく(大川)
二位 島崎 良子(大川)
三位 畑沢 裕子(内川)
- ・走高跳
一位 小玉 早苗(大川) 1m29
二位 木村 恭子(大川) 1m29
三位 伊藤 紀子(富津内)
- ・走中跳
一位 金 悦子(森山) 3m44
二位 小玉 郁子(大川) 3m41
三位 松橋 久美子(内川) 3m31
- ・砲丸投
一位 藤田 真樹子(五城目) 8m16

- ◆卓球
二位 佐川のり子(大川) 7m87
三位 石井 請子(内川) 7m68
- ・団体
一位 五城目 二位 大川 三位 内川
- ・個人男子
一位 伊藤 真紀(馬場目)
二位 館岡 信雄(五城目)

- ◆相撲
一位 佐藤 カネ子(内川)
二位 佐藤 淑子(大川)
- ・団体
一位 大川 二位 馬場目 三位 五城目
- ・個人
一位 近野 司(馬場目)

- ・個人女子
二位 小玉 哲司(五城目)
三位 金野 政志(馬場目)
- ・総合成績
一位 大川 二位 内川
三位 五城目 四位 富津内
五位 馬場目 六 森山
七位 馬川



裂ばくの気合が体育館にひびく

全県剣道大会 熱戦秋田相銀にがい歌

七月八日、九日広域体育館において、第二十九回県民体育大会剣道競技、第三十三回団体秋田県予選会、第十七回秋田県実業団、第十一回秋田県三地区対抗剣道大会が行われた。少年の部は、AからEブロックまで一三一名の選手で、五つの指定席をめざした。秋田南高の選手はそのうち四つの席を占める大健闘で、他校選手を圧倒した。実業団で優勝候補の秋田県庁A、秋田銀行A、B、秋田相銀Aなど準決勝までは順当なところ、しかしそれぞれ二対一で相手を下し決勝進出を果たした、秋田県庁Aと秋田相銀Aは、優勝をかけたのぎをけずった。結局秋田相銀の執念が実り一対一で本数勝ちとなり、きわどい優勝となった。参加各選手は長野国体をかけての試合だけに、外の暑さを忘れさす好試合の連続であった。ただ、五城目チームが一回戦で明治牛乳に惜敗し、近年にない成績に終わったことは、まことに残念であった。各成績つぎのとおり。

- 県体
少年の部
▼決 勝
・Aブロック
高田(秋南)メメー奈良(十和田)
・Bブロック
山田(秋南)メメー佐々木(大南)
・Cブロック
小原(湯沢)コメー貝田(付高)
・Dブロック
越後屋(秋南)メドコ高桑(秋商)
・Eブロック
九橋(秋南)ドコ高橋(経付)
- ▼決 勝
・二十五歳以下
渡部(大館)コメー渡部(秋田)
・三十五歳以下
小松(秋田)ドメーメ渡辺(秋田)
・四十五歳以下
伊藤(秋田)コメーコ杉山(秋田)
・五十五歳以下
児玉(秋田)メドコ畑沢(五)
- ・五十五歳以上
岩谷(秋田)コメーコ木内(秋田)
- 実業団
▼準決勝
秋田相互銀行A2-1秋田銀行A
秋田県庁A2-1秋田銀行B
▼決 勝
秋田相互銀行A1-1秋田県庁A(本数勝)
- ▼三地区対抗
中央 軍 1012
北 軍 1013
南 軍 1012

生育中期の稲の管理

間断灌水・病害虫防除・適正追肥

一、稲の生育状況

梅雨明けが宣言され、本格的暑さになりました。今後の稲作管理が今年の作柄を左右する大切な時期です。

今年の稲は、草丈鑑く、分ケツもやや多いいわゆる徒長、軟弱気味の生育を示しております。草丈が長く軟弱なのは、梅雨入り後の日照不足と夜間温度が高いのが原因です。

ニ化メイ虫

ニ化メイ虫(ズイムシ)の防除時期は、早植、遅植にかかわらず八月上中旬が適期です。ニ化メイ虫の防除は、むらにならないうように薬が全葉にかかるようにいねに行ってください。

カメムシ

カメムシは、最近少なめですが山間、山沿い地域では、雑草刈取り、用排水路を整備し、出穂させることが大切です。

二、病害虫防除

葉いもち病

葉いもち病は、六月二十七日に発見されており、急激に発生する様子を呈して来ましたが、いもち病斑を発見したら直ちに薬剤防除を実施し、早期にいとめることが大切です。いもち病は、夜間、温度が高くむし暑い日に発生します。田んぼの見まわりをていねいに風通しをよくし、稲の健全化に努めてください。

薬剤による防除は斑点米の出やすい乳熟期以降二回散布を行う。スミチオン、バイジット粉剤十アール当り3〜4キロです。

三、水管理

アキヒカリは、幼穂形成期に入

り、下位節間の伸長期に入りまし。その後キヨニシキ、トヨニシキ、ササニシキの順に次々に幼穂形成期に入ります。稲一生の中で一番大切な時期を迎えますので、水管理には細心の注意をはらってください。

高温時には、特に根の活力がとおるるので、間断灌水、冷水の走り水等で根の活力を高めるようにししましょう。

倒伏防止には十分注意した水管理が大切です。

追肥のしかたと倒伏防止

追肥は減分期までひかえてください。今年は徒長、軟弱気味です。ので、まず倒伏防止が先決です。倒伏防止にはMCP粒剤やキタジnP粒剤で行いますが、キタジnP粒剤の使用に当たっては過信することなく総合的に進めてください。減分期追肥は出穂前十五日頃が原則です。このときは下位節間の

伸長期も終った時点です。倒伏には大きく関与しません。出穂十五日前の追肥は、品種、栽培法等により時期がちがって来ますのでよく判断して行ってください。

減分期の見分け方については左上の図を参考にしてください。

四、転作大豆の中耕除草は早めに

転作大豆も比較的順調な生育を示しております。これからは雑草が多くなりますので雑草防除が大切な作業です。

中耕、除草は開花期以前に終ることです。当町には「シロセンナリ」が主体です。で、だいたい開花期は、八月十日頃です。それを目安に管理してください。病害虫防除には、特に「マメシ」ンクイガが主要害虫です。開花期後から結実期にかけて一〜二回防除しましょう。

ヘリコプターによるイモチ病防除が一斉に行われます

―事故のないようご協力―

記

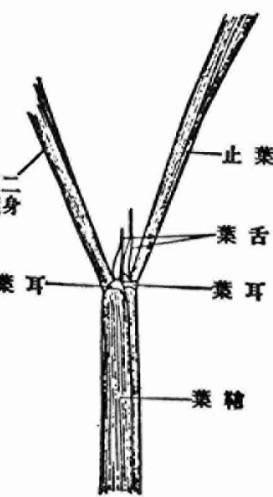
- 一、実施期日
七月三〇日(日) / 七月三一日(月)

- 二、作業時間
午前五時〜午前十時頃まで

- 三、散布区域
七月三〇日 (大川、五城目、面瀬)
七月三一日 (馬場目、富津内、内川)

- 四、散布面積
二、〇〇〇ヘクタール

- 五、使用農薬
ラブサイドゾル(有機塩素剤)



減数分裂盛期の見分け方



- ①牧草等の必要ある時にあらかじめ刈取って収納してから利用する。散布後牧草や畦畔草を青刈飼料として与える場合、二週間以上おいてから与える。
- ②魚介類に対する危被害防止
(イ) 小さな養魚池に対しては、ピニールなどで覆いをする。
(ロ) 散布当日は給餌を中止する。
(ハ) 養魚池の水源が河川水、農業用水を利用している場合は、散布前に十分取水して特に水位を高め(水量を豊富)農薬が飛散しても急排水できるようにする。



- ③人体に対する危被害防止
(イ) 散布中は戸締りをし戸外に出ないようにする。
(ロ) 井戸や飲料水などには覆いをする。
(ハ) 洗たく物は戸外に出さない、戸外乾燥中のものは屋内に入れる。
- ④散布後の水路などで洗たく物や野菜の水洗いはしない。
(イ) 野菜や果物は必ず洗剤で洗ってから食用する。
- ⑤散布中は散布区域での農作業等は止める。
- ⑥家畜等に対する危被害防止
(イ) 散布中は畜舎の窓を各種材料で閉じる。
(ロ) 散布当日家畜を地域内に入れることは避け、戸外につなぐとか放し飼いだしないよう注意する。
- ⑦農薬が飼槽、水器等に附着した場合は十分水洗し、飲み水は天然水をさけ水道、井戸水を利用する。
- ⑧誤って薬剤附着の場合は直ちに水洗いをし、薬を落してください。
- ⑨自動車等の塗装汚染防止
(イ) 散布区域内に所有する自動車は車庫に入れるか(青空駐車禁止)シートやビニール等で覆いをする。

遺族年金(寡婦)加算額の引き上げ

＝ 厚生年金保険の改善 ＝

厚生年金保険と国民年金の二制度は、わが国の二大年金制度であり、国民年金加入者であったかたが会社、商店、工場に勤めようになつてきており、これらの事業所の従業員を加入対象としている厚生年金保険への適用者も、これと併行してふえてきております。

このように二制度の加入期間が断続している場合でも、将来年金権が得られるよう昭和三十六年に国民年金制度が設けられたと同時に通算年金制度ができており、各制度間の通算措置がとられておりますので安心して働ける仕組になっております。

当県の厚生年金保険の状況は、加入者数十八万人、年金受給者は二万七千人おり毎年二十％程度増加しております。

年金額についてみますと今年新に受給権を得られたかたたちの平均額は九十三万六千円(月当り七万八千円)となっております。

年金種別は、老後を保障する老齢年金、各制度を通算して受給する通算老齢年金、廃疾となつたときの障害年金、および主人などが亡くなつたとき、その家族が受給する遺族年金、また、六十歳以上で退職した期間が足りないため年金を受けられないときに受給

相互扶助の精神で

わたしたちが病氣やケガで医者にかつたとき多額の医療費を必要としますが、そんなときお互いに助け合うためにできたのが国民健康保険(国保)制度です。

この事業を運営する財源にあてるためみなさんから保険税を納めていただくわけですが、今年も近日中に納付書をお届けします。

納期は一期が七月、二期九月、三期十一月、四期十二月となつておりますのでよろしく願ひいたします。(納期前に納付した場合は奨励金を交付します)。

前年度より 三百二十万五千円の減
本年度の国保税は前年度と比較

して総額で三百二十万五千円減少しております。しかし一世帯当たり及び一人当りではほぼ前年並みになっております。また課税最高限度額は十七万円から十九万円に引上げられております。

医療費の節約で 税負担を軽く

よく、国保でかかれば、三割だけであとはタダ、と考えがちですがこれはまちがいです。あとの七割分は、みなさんが納めた税金と国からの補助金で支払われるので結果的にはみなさんの負担となるわけです。

ですから、三割を払うだけで病気が治るまで医者にかかるとい

町村名	1世帯当り	1人当り
五城目町	83,319円	24,647円
八郎潟町	92,103	26,351
川町	88,943	24,294
飯田川町	95,360	27,706
和町	89,427	26,083
大町	128,192	26,635
天町	90,146	24,582
美町	114,147	27,684
河雄町	86,620	25,441
	105,140	27,540

う便利さに、つい安易に病院通いをするようなことがあると、その分だけ保険税が高くなつていきます。

被保険者みなさんの日頃の健康管理が医療費の節約と保険税の軽減につながることをご理解いただき、あわせて今後の国保事業の円滑な運営に特段のご協力をお願いいたします。

【参考】
昭和五十三年の南秋、河辺各町村の課税状況は次のとおり。

年金 問い・答え

受給権のない人の救済のために

(2)

質問：私は明治四十四年五月生れで、いまだ一度も年金に入ることがありません。というのは、私は満七十歳になると「老齢福祉年金」を受けることができるものとばかり思っておりまして、身体はいたって丈夫ですが、これから年金を受けるようになるためにはどうしたらよいでしょうか。おしえてください。

法が考えられます。

一つはこれから厚生年金保険のある会社に就職して十五年以上厚生年金保険に加入することです。しかしこれは今いくら健康であつてもちよつと不可能なことがあると思われまふ。いま一つの方法はこのたび改正された国民年金の特例法を活用することです。

あなたの場合国民年金がはじまつた昭和三十六年四月から六十歳になる前の月までの十年一ヵ月加入して保険料をさかのぼって納め

ることで、この場合に納める特例保険料は月額四千円ですから、実際に納める保険料額は加入した期間が十年一ヵ月分ですので四十八万四千円となります。確かに大変な金額です。しかしここでこれを納めたことによつて毎年二十八万円の「老齢年金」を受けることになり、受給開始後一年九ヵ月ほどで元手を取り戻すことになります。もちろん年金受給額は物価の上昇とともに引き上げられますから、年金によつて老後もたしかに生活設計ができ、ある程度のくらしを支えることとなります。

また、納める保険料が多額で納められないというときには、大正五年四月一日以前に生れた方は、七年一ヵ月から四年一ヵ月までの期間を短縮して保険料を納めることのできる特例もあります。

あなたの場合は四年一ヵ月分の保険料(十九万六千円)を納めると「特例老齢年金」が受けられます。もとより保険料をかけた期間が前のときよりも短かいので年金額は七万五千円と少なくなります。しかし七十歳からは「老齢福祉年金」と同額の十九万八千円となります。

子一人を有する寡婦 三〇〇〇円 四〇〇〇円
子二人を有する寡婦 五〇〇〇円 六〇〇〇円
その他(五十三年度実施) 被保険者住宅資金貸付および分譲住宅資金貸付について、貸付限度額の引き上げ償還(返納)期限の延長、貸付利率の引き下げ(五十三年度五月)等の改正改正の内容、または受給要件などについて不明な点は近くの社会保険事務所または社会保険相談所でご相談ください。

六十歳以上の寡婦 二〇〇〇円 三〇〇〇円

六十歳以上の標準報酬月額のと きは八十％支給)

七十歳以上の在職者の改善(新設) 在職中の年金額再計算は、六十歳以上であったが、七十歳以後も引き続き在職しており改定請求を行ったときは六十五歳以後の加入期間を含めて改定する

遺族年金寡婦加算額の引き上げ 該当事由 従前 改正後 (月額) (月額)

六十歳以上の寡婦 二〇〇〇円 三〇〇〇円

48万円を納めて
毎年28万円を受給

8月 ごみ収集日

町内名	8月					
	1回	2回	3回	4回	5回	6回
広ヶ野	4	9	13	24	31	
希望ヶ丘	4	9	13	24	31	
田町	4	9	13	24	31	
上田町	4	9	13	24	31	
今田町	4	9	13	24	31	
御蔵町	4	9	13	24	31	
小池町	4	9	13	24	31	
川原町	4	9	13	24	31	
新町	1	5	10	20	26	
一番町	1	5	10	20	26	
古川町	1	5	10	20	26	
紀久栄町	1	5	10	20	26	
中川原町	1	5	10	20	26	
館前	1	5	10	20	26	
岩城町	1	5	10	20	26	
築地町	2	7	11	22	27	
畑町	2	7	11	22	27	
新畑町	2	7	11	22	27	
矢崎	2	7	11	22	27	
仲町	3	8	12	23	30	
長町	3	8	12	23	30	
米沢町	3	8	12	23	30	
雀館	3	8	12	23	30	
昭辰町	3	8	12	23	30	
大川一區	3	8	12	23	30	
二區	3	8	12	23	30	
三區	3	8	12	23	30	
四區	3	8	12	23	30	
馬場目	4	11	25			
富津内	4	11	25			
内川	4	11	25			
大(本村以外)	9	19	29			
面瀧	9	19	29			
馬川	9	19	29			

●直接搬入の場合は
前もって焼却場へ
ご連絡ください。
(電話3958)

<直接搬入料>

2トン未満 1回につき 600円
2〜4トン未満 1回につき 900円
4トン以上 1回につき 1,350円
※収集日が多少変更になることもあるので広報のごみ
収集日程表を必ず見るようにしてください。



岡本	上樋口	石崎	浅見内	大川三區	上樋口	下山内	上樋口	田町	北村	中村	浅見内
佐々木智子	幸雄 孝子	金沢 真二 利子	純 良樹 初子	政信 信之 初子	清水 友和 千鶴子	秀美 長子	進 和子	渡 隆子	伊藤 秀樹 かず子	佐藤美由紀 郁子	工藤 郁恵 洋子
6、12	6、11	6、10	6、9	6、7	6、7	6、1	5、29	5、27	5、26	5、24	5、21

一日	二日	三日	四日	五日	六日	七日	八日	九日	十日	十一日	十二日	十三日	十四日	十五日	十六日	十七日	十八日	十九日	二十日	二十一日	二十二日	二十三日	二十四日	二十五日	二十六日	二十七日	二十八日	二十九日	三十日
大石由美子	竹田 銀蔵	伊藤 文雄	館岡ヨシエ	御所野力子	小松治五郎	栗山ミヅエ	鈴木キヨノ	加藤八十八	松浦 ツネ	松谷しげる	伊藤カネノ	湊 リョ	伊藤カネノ	伊藤カネノ	伊藤カネノ	伊藤カネノ	伊藤カネノ	伊藤カネノ	伊藤カネノ	伊藤カネノ	伊藤カネノ	伊藤カネノ	伊藤カネノ	伊藤カネノ	伊藤カネノ	伊藤カネノ	伊藤カネノ	伊藤カネノ	伊藤カネノ
7カ月	75	35	29	76	70	75	66	76	63	58	37	77	77	77	77	77	77	77	77	77	77	77	77	77	77	77	77	77	77

結核検診と
血圧測定

次の日程により結核検診と血圧測定をあわせて行いますので、となり近所さそいあっておいでください。

なお、馬場目地区は検診当日血液型検査(無料)も行います。

・8月3日
野田 公民館前
前9時10分〜9時40分
岡本二区 千田商店前
10時〜10時40分
岡本一区 公民館前
11時〜11時40分

・8月17日
出稼者・町職員 役場川端入口
前9時〜11時50分
後1時〜2時
8月18日
坊井地 金沢四郎氏宅前
前9時30分〜9時50分
恋地 ガソリンスタンド前
10時10分〜10時50分



おしらせ

健康診断を
受けておきましょう

土地の立入りについて

7月11日〜12月31日

東北電力株式会社では、66KV能代線増架工事にあたり、関係地区に立入り、調査や測量を行うの



保母試験受験者講習会

秋田県社会福祉協議会は、保母の資格を得ようとする人を対象に保母試験受験者講習会を行う。この講習会では、保母としての必要な基礎知識および技術について学習する。

期日 七月二十四日〜八月五日
場所 協働社大町ビル
受講申込み締切 七月二十日
・詳しくは住民課まで

で、地域住民の協力を呼びかけている。

▼立入る期間
7月11日〜12月31日
日の出から日没まで

▼立入る者
東北電力(株)
大山栄一技師 外20名
大川谷地中、大川西野、大川石崎、野田、小池、浦横町

誕生
おめでとう
ございます

浅見内 工藤 郁恵 洋子 長女 5、21
中村 佐藤美由紀 郁子 長女 5、24
北村 伊藤 秀樹 かず子 長男 5、26
田町 小玉 礼美 隆子 長女 5、27

老人ホームによせられた善意

六月二十六日
鯉 五城目鯉釣り同好会
七月七日
洗剤(ホワイト石鹸)ザキスブ
東京都 花王石鹸株式会社

自衛官の第二次募集

昭和五十三年度二等陸士、二等海士および二等空士の第二次募集を行っている。

詳しくは役場住民課まで。

募集期間
昭和53年7月1日〜9月30日

大川一區 正男 聖子 長女 6、13
義春 セイ子 長男 6、13
富津内台 阿部 直樹 長男 6、13
直栄 美代子 長男 6、13
御蔵町 渡辺 美保 長女 6、14
国夫 順子 長女 6、15
浦横町 小玉志保子 長女 6、15
正之助 いわ子 長女 6、20
坊井地 重道 京子 長女 6、20